

Q3-5. 既存の流水型ダムでは、放流孔が巨石や流木で詰まり洪水調節機能を失ったことはないのでしょうか。

○流水型ダムの歴史は古く、16世紀にイランで、18世紀にはフランス、その後、アメリカなどでも建設され、多くのダムは現在も洪水調節機能を発揮しています。(写真－1)

○日本国内でも昭和30年代から50年代に土地改良事業で農地防災を目的とした中小規模の自然調節方式のダムが建設されており、また、国土交通省所管の流水型ダムとしては、島根県益田川ダム(2005)、鹿児島県西之谷ダム(2012)、石川県辰巳ダム(2012)、長野県浅川ダム(2017)が建設され、現在も洪水調節機能を発揮しています。(写真－2、写真－3)



Shah Abbasi ダム (イラン)



Orden ダム (スイス)



Ligistbach ダム (オーストリア)



Taylorsville ダム (アメリカ)

写真-1 世界の流水型ダムの例

国内における農地防災ダムの例

完成年度	所在地	ダム名	管理主体
1966(S41)	青森県	夏坂ダム	県
1961(S36)	岩手県	外柵沢ダム	県
1968(S43)	岩手県	レン滝ダム	県
1963(S38)	山形県	銀山川ダム	県
1968(S43)	静岡県	大代川農地防災ダム	県
1970(S45)	静岡県	原野谷川ダム	県
1959(S34)	和歌山県	小匠ダム	県
1957(S32)	島根県	嵯峨谷ダム	県
1959(S34)	島根県	大峠ダム	県
1966(S41)	鹿児島県	高尾野ダム	県



外柵沢ダム（岩手県）



レン滝ダム（岩手県）



大代川農地防災ダム（静岡県）



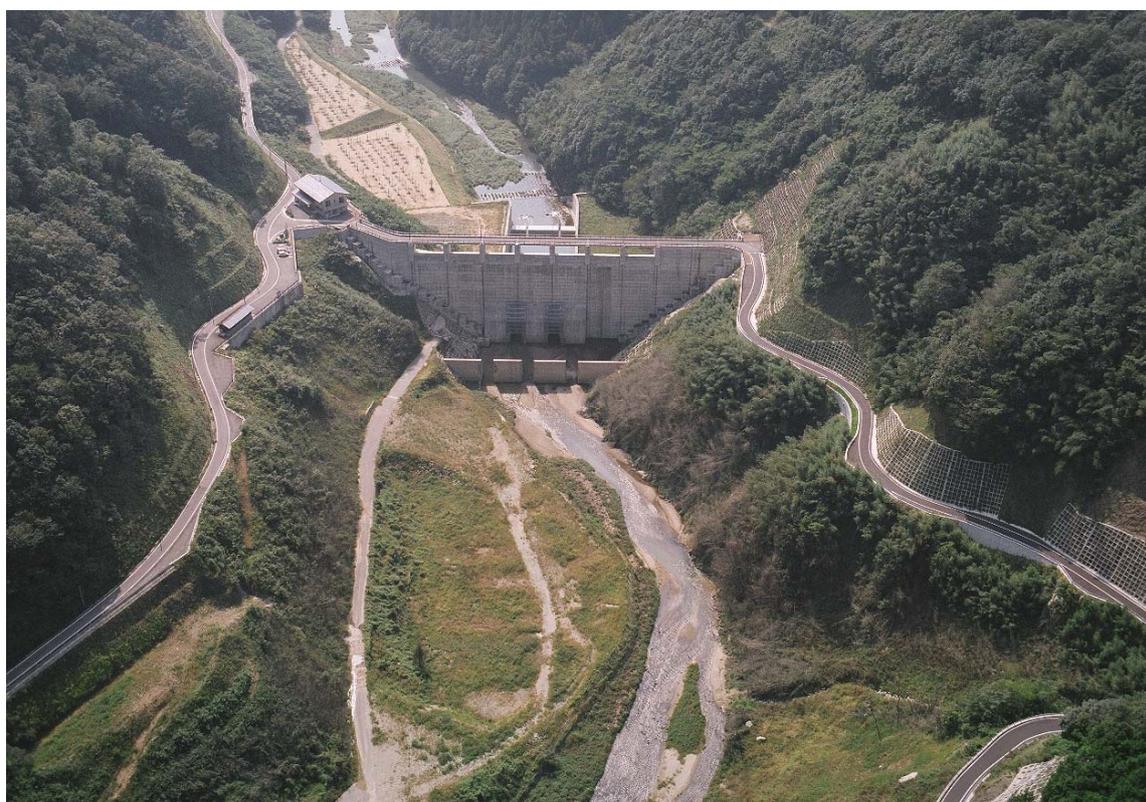
原野谷川農地防災ダム（静岡県）



嵯峨谷ダム（島根県）

国土交通省所管の完成している流水型ダム

完成年度	所在地	ダム名	管理主体
2005(H17)	島根県	益田川ダム	県
2012(H24)	石川県	辰巳ダム	県
2012(H24)	鹿児島県	西之谷ダム	県
2017(H29)	長野県	浅川ダム	県



写真－3 流水型ダムの例（益田川ダム（島根県））